

あと少しで、新しい年を迎えます。今年やり残したことはありませんか。
「一年の計は元旦にあり」という言葉のとおり、「今年こそは」という願いを込めて、しっかりと計画を立てて、何か新しいことに挑戦してみましょう。

センターに来所された際には、先生方の「新しい挑戦」に少しでも役に立つような情報を探しに、「教育資料室」や「JICA 地球ひろばサテライト展示」等にお立ち寄りください。

未来を拓く「学び」プロジェクト

12月4日(土)、未来を拓く「学び」プロジェクト第2回カンファレンスをオンラインで実施しました。各教科で実施された重点授業をもとに、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けて学校を超えた協議を行いました。



令和4年1月22日(土)にシンポジウムを実施し、各教科の取組の成果を全国に発信する予定です。ふるってご参加下さい。

※美術・工芸部会は12月17日(金)に実施します。

科学の甲子園 開催！！

11月20日(土)、センターにおいて、第11回科学の甲子園埼玉県大会が開催され、埼玉県内の公立、私立の高等学校から21チームが出場しました。

今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策から実技競技は実施せず、筆記競技のみの実施となりました。その結果、県立川越高等学校が総合一位となり、埼玉県代表として来年3月に行われる全国大会に出場します。



○参考

- 第1位 県立川越高等学校 (埼玉県代表)
- 第2位 県立大宮高等学校
- 第3位 県立浦和高等学校



埼玉教育 について

センター教育情報誌「埼玉教育」をご存知ですか。今年度も、埼玉県内外の優れた実践や最新の教育情報を取り上げています。

年明け1月に発刊します第5号は「家庭・地域の教育力の向上と生涯にわたる学びの支援」として特集を組んでいます。是非、手に取ってみてください。

チームぴかぴかの業務～障害者雇用促進に向けたモデル推進事業～

教育局特別支援教育課のチームぴかぴかは、北部(総合教育センター)・南部(県庁)の2か所に拠点を置き、事務補助・清掃・環境整備業務等を通じ、メンバーの就労を目指して日々取り組んでいます。

チームぴかぴか(北部)では、センター内の業務の他に出張業務も行っています。

先日は、県立歴史と民俗の博物館での出張業務でした。博物館では、新しい催事のポスターやチラシ等の発送に向けて様々な工程の作業を行いました。普段とは、違う環境でしたが、支援員を中心にメンバーの障害特性に配慮しながら取り組みました。

センターと違う場所で働くことは緊張感もありますが、新しいスキルを身に付けるとともに適切な就労先を知るチャンスでもあります。様々な業務を通じ、メンバーの就労についての適性を検討しながら進めています。

ご協力いただいた、県立歴史と民俗の博物館の皆様、ありがとうございました。



チームぴかぴか連絡先
048-556-3650
担当 鈴木



おらせ

「よい子の電話教育相談」のご案内

「誰かに話を聞いて欲しい。」「悩みがあるけど、どこに相談したらよいかわからない。」「知っている人には話しづらい。」などと思っている子供や保護者の方はいませんか。センターでは、県内の小・中・高校生等のいじめ、不登校、学校生活、性格、行動、学習の遅れ、発達、障害などに関する相談を受け付けています。話すことで気持ちが整理され、心がスッキリすることもあります。

さらに、相談することは、悩みの解決に向けた大きな一歩です。匿名で相談でき、秘密は守られます。毎日24時間、受け付けています。一人で悩まず、まずはご相談ください。

☆子供用電話番号：0120-86-3192 または #7300 (通話料無料)
☆保護者用電話番号：048-556-0874 (一般回線)

詳細はこちら



よろしく
お願いします

センターに来所される際には、引き続き子供たちのお手本として、交通ルールやマナーを守った行動をお願いします。

バックナンバーはこちら



発行：埼玉県立総合教育センター
企画調整担当 Tel:048-556-3319 (直通)

埼玉県立総合教育センター

検索



埼玉県マスコット
「コバトン・さいたまっちゃん」